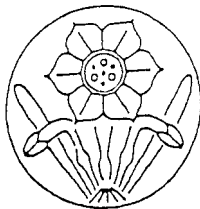


会報



すいせん

2002.10.10

79号

社団法人 福井県放射線技師会

発行者:真柄義一
編集責任者:南利昭〒915-0068 福井県武生市天王町4-28 財団医療法人 中村病院内
TEL(FAX)0778-22-0696E-mail:fart@ma.interbroad.or.jp
HP:http://www2.interbroad.or.jp/fart/

〔 巻頭言 〕

技師会活動について

副会長 池野 徹

昨年10月に巻頭言を書かせていただいて一年が過ぎました。アメリカでの同時テロ事件から早一年が経ち、その後アフガニスタンへの報復攻撃が行われ、また最近ではイラクとの間で緊張が続いております。一方日本では、近隣諸国とりわけ北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)との関係がクローズアップされています。しかし私にとって、今年一番のニュースはやはり何と言っても日韓共同開催のワールドカップサッカーでしょう。高度なプレーや質の高いゲームがたくさん見られ感動の連続でした。私自身サッカーと出会い三十数年、現在も現役としてまたいつまでもプレーしたいと思っています。

ところで、医療においては明るいニュースは少なく、この10月からは高齢者の医療費自己負担増などが実施され、介護・在宅医療にシフトさせようとする政策が益々色濃くなってきました。その中で診療放射線技師は生き残るために何をすべきか。もっともっと自分達の職種をアピールし、世論(国民)を味方に付けようではありませんか。会員ひとりひとりが危機感を持ち行動を起こしましょう。

5月の定期総会において、平成14・15年度の役員が選出され現在それぞれの委員会において事業が運営されています。そこでこの機会に現在の活動状況や福井県放射線技師会が抱える問題などについて述べたいと思います。本年度より新設された放射線管理委員会は、主に放射線災害時の対応や施設における漏洩線量測定の標準化を目指し活動しております。本年度はサーベイメーターの勉強会や実習を行い、11月に開催される高浜町での原子力防災訓練には技師会として参加できるよう準備中です。是非多くの会員の参加をお願いいたします。また、日放技が進めている放射線管理士資格制度も地方開催などにより受講しやすくなってきました。福井県には現在3名の放射線管理士がおりますが、もっと数が増え放射線管理委員会に入って活動を共にしていただきたいと思います。地域医療対策委員会では、福井・大野両市の休日急患業務の運営を行っております。おかげさまで福井市休日急患センターでは開設10周年を迎えました。これは会員のご協力なくしては出来ない継続事業であります。心から感謝申し上げますとともに今後ともよろしくをお願いいたします。他の委員会においても勉強会の開催、会員相互の親睦を目的とした行事、ホームページによる迅速な情報提供など、特色を持って活動しております。会員の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

ところで、長年の課題になっております事務所取得については、公益法人として避けて通る事の出来ない問題で、現在理事会内に検討委員会を設けて取得に向け資料集めから始めようと立ち上がりました。今後共、技師会の各事業をご理解いただき、会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成14・15年度役員紹介

真柄 義一

役 職 会 長

勤務先 中村病院（武生）

役員歴

昭和63年～平成3年 広報調査委員長

平成4年～平成11年 副会長

（広報調査委員長兼務）

平成12年～現在 会 長

抱 負

新執行部のもとに、1期2年会長職を勤めさせて頂きお礼申し上げます。

この2年間、組織の基盤づくりとして執行部の体制を整え、より充実した事業推進と効率化を図り、ほぼ満足する結果が得られたと思っています。

これも一重に、会員の皆様方を始め役員各位のご支援・ご協力の賜と感謝申し上げます。

さて、4月1日からの診療報酬の改定に加え、健康保険法改正案など医療制度改革関連法案が参院厚生労働委員会でも可決されました。このことで、今年10月より70才以上の患者負担が定率1割、来年4月からはサラリーマンなど自己負担率が3割に引き上げられることになり、医療界は大変厳しい状況になっています。

このように、私たちを取り巻く環境が変化しますと、給与の引き下げやリストラにもつながり兼ねません。

これを打開するには、まず患者さんに信頼されることであり、国民に必要とされる職業となることが肝要であると考えています。

正に、日本放射線技師会の今年度のテーマ「国民から見える職業へ」に向けて精進しなければなりません。

事業計画案の中で申し上げましたが、私たちの役割である放射線管理、医療被ばく線量の低減、放射線機器管理の推進や、本会の事務所の取得など各論的にテーマを持って事業を推進し、このような問題を一つひとつ解決し積み上げることによって、患者さんから信頼される技師会を目指し、社会的評価を得ていきたいと考えていますので、宜しくご理解とご協力をお願いいたしまして抱負と致します。

小川 吉一

役 職 副会長（学術研修兼務）

勤務先 福井県立病院

役員歴

平成10年～平成11年 常務理事（会計担当）

平成12年～現在 副会長（学術研修兼務）

抱 負

真柄会長のもと、再び副会長の重責を担うことになり、心を新たに会の運営に力を注ぐ所存であります。

今年度の診療報酬の改定、行政独立法人化と医療の取り巻く環境は厳しいものがあり、我々放射線技師にとって直接関わってくるのが予想されます。しかし、この逆風の中でこそ、医療のなかだけで役に立つのではなく、社会、地域住民に対して役に立つ存在を認められなければならないのではと思います。

今総会で新たに承認された放射線管理委員会は、医療の放射線安全管理だけではなく、福井県放射線技師会として原発防災訓練の参加を目指して検討していきます。これが実現すれば、技師会の存在が少しでも住民にPRが出来ると思います。

そのほか、各理事が委員会の中で事業を企画運営してまいりますので、多くの会員が積極的に参加して組織を盛り上げていただきたいと願う次第です。

最後に、会は一人一人が原動力となります。活力ある会にするため、皆様のご協力よろしくお願いいたします。

池野 徹

役 職 副 会 長（出版事業兼務）

勤務先 泉ヶ丘病院（敦賀）

役員歴

平成2年～平成5年 福利厚生委員長

平成6年～平成11年 地域医療対策委員長

平成12年～平成13年 副会長（広報調査兼務）

平成14年～現在 副会長（出版事業兼務）

抱 負

理事に選出されて早いもので13年目を迎えております。その間自分の力の無さを痛感したり、また会員の皆様のご協力が心強く感じた事もありました。まだまだ未熟者ですが、自分なりに会長をサポートし円滑で活気のある会運営を行っていきたくて考えております。本年度より出版事業担当になりました。最新の医療情報やトピック的な記事を会員のお手元に届けられるようにしていきたいと思っております。どうかよろしくお願い申し上げます。

有房 栄嗣

役 職 常務理事（会計担当）

勤務先 福井県済生会病院

役員歴

平成8年～11年 常務理事（事務局担当）

平成12年～現在 常務理事（会計担当）

抱負

公益法人の運営状況をホームページなどで一般に開示しなければならなくなってきました。さっそく、今期から監事に迎えた公認会計士の方の指導を仰ぎ、新公益法人会計基準に準拠するよう変えようと思っています。本業とはぜんぜん違う勉強となりそうで気が重いのですが次の会計年度に間に合うようがんばります。

白崎 伸一郎

役職 常務理事（事務局担当）

勤務先 中村病院（武生）

役員歴

平成12年～現在 常務理事（事務局担当）

抱負

事務局の仕事は、各委員会・都道府県技師会・日本放射線技師会・関係機関などと会員の皆さんを結ぶ連絡係りが主な仕事で、その他会の財産やデータ管理を行うことです。

1期担当したことで技師会の事業に伴う事務局の役割が少しわかるようになりました。引き続き事務局を担当することとなりましたが、会員の皆さんにご迷惑をおかけしないようまた技師会の発展に協力できるようがんばってまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

石田 智広

役職 理事（地域医療対策担当）

勤務先 福井赤十字病院

役員歴

平成6年～平成11年 福利厚生委員長

平成12年～現在 地域医療対策委員長

抱負

今期で2期目の地域医療対策委員会を担当することになりました。

1期目は全てが始めての経験で何も分からず、ご迷惑をおかけしたかな？と反省しております。

今期は少し余裕を持って委員会を運営出来ればと思っています。

福井県放射線技師会が、一次救急医療の現場で福井市民と大野市民に対して直接地域医療に円滑に貢献できますよう、片田副委員長と二人三脚で頑張っていきたいと思っております。

宜しく願い致します。

片田 武彦

役職 理事（地域医療対策担当）

勤務先 新田胃腸科放射線科病院（福井）

役員歴

平成12年～現在 地域医療対策副委員長

抱負

第54回定期総会において再選されることとなり、ひきつづき地域医療対策委員会を担当させていただくことになりました。

巷間では公益法人改革がさげられるなか、委員会事業の柱である休日急患業務の公益性を少しでも高められるよう、石田委員長はじめ委員の方々と力を合わせ、出務会員の皆さまのご協力を得ながら、任期をつとめてゆきたいと存じます。

ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

津田 清孝

役職 理事（組織調査担当）

勤務先 笠原病院（武生）

役員歴

平成6年～現在 組織調査委員長

抱負

福井県放射線技師会の会員数は260名余りと大世帯となってきました。組織自体が大きくなることは、とても嬉しい事ではありますが、その反面、会員同士の情報交換、情報管理の煩雑と問題も多くなってまいります。私個人の力は微力ではありますが、会員の数多くの方々の力で福井県放射線技師会に入会していることが、誇れるような組織になるように一生懸命頑張ってみようと思っておりますので、ご協力のほど宜しく願い致します。

西出 裕子

役職 理事（放射線管理担当）

勤務先 福井県立病院

役員歴

平成12年～平成13年 学術研修副委員長

平成14年～現在 放射線管理委員長

抱負

今年度から発足した、放射線管理委員会の委員長を任されました。

医療における放射線の安全管理は、これまでも私たち診療放射線技師が行ってきたことですが、技師会として取り組むことにより、さらに確実なシステム化したものにできればと考えています。また、福井県が行っている原子力防災にも、積極的に関わっていく予定です。会員のご協力をよろ

しくお願いいたします。

福島 哲弥

役 職 理事（学術研修担当）
勤務先 福井医科大学附属病院
役員歴
平成10年～現在 学術研修委員長

抱 負

今期で3期目になり、少し慣れからダレにならないように気を引き締めてやらせて頂きたく思います。

医療界にも医療改革の厳しい風が吹くようになり、診療報酬の改正、EBM、包括化などいろいろな改革を迫られています。また、技師の業務責任が問われ、今まで以上に責任を負わされる時代が訪れました。これらの問題解決の一つとして、卒後教育の重要性を示唆しているのではないかと考えられます。一昨年前より平日開催で行った勉強会、セミナー等での参加者の数も増え喜ばしく思っています。今後とも日ごろの業務に役立てられるものを企画し、より一層の活発な活動を会員の皆さんと一緒に進めたいと思いますので、もしもこんな企画をして欲しい等のご意見がありましたらドシドシとご連絡して下さい。

前川 晃一郎

役 職 理事（広報調査担当）
勤務先 春江病院
役員歴
平成12年～現在 広報調査委員長

抱 負

平成14年度の総会におきまして2期目の選出になりました。その間、会員の皆様のご指導ご協力により、会の業務を遂行することができ、深く感謝申し上げます。

今後は、会員の皆様に喜んで頂けるような、リーフレットやリアルタイムに情報を提供できるような充実したホームページを考えています。

今、現在社会情勢や医療界も目まぐるしく変化し、我々放射線技師もその対応に苦労しているのが現状だと思います。その中で技師会が、今後進む方向を会員一人一人協力しあい会を盛り上げ、会の運営が両者一体となって邁進できますよう、今後ともよろしくお願い申し上げます。

南 利昭

役 職 理事（出版事業担当）
勤務先 丹南健康福祉センター
役員歴

昭和53年～平成59年 学術研修担当
昭和59年～昭和63年 福利厚生担当
昭和63年～平成4年 出版事業委員長
平成4年～平成8年 事務局担当
平成8年～現在 出版事業委員長
抱 負

平成14年総会で理事に選出されたが、会員数が260名を越える現在、若き会員の活動が活発となり得る状況を提供する一助となればと思います。

山崎 巖

役 職 理事（福利厚生担当）
勤務先 市立敦賀病院
役員歴
平成12年～現在 福利厚生委員長

抱 負

1期目の昨年は事業の開催、運営のみで余裕がありませんでした。2期目ではもっと委員の方々と協力をしながら、会員の皆様相互の福利厚生を考えていきたいと思っております。今年度は一人でも多くの会員の皆様に事業に参加していただき、一人でも多くの会員の方を覚えられるように努力したいと思っております。

花山 新一

役 職 監事
勤務先 福井市保健センター
役員歴
平成12年～現在

抱 負

平成14年度、総会において本会の監事として再選されましたが、我々を取りまく医療界は非常に厳しい状況下であり、責任の重さに痛感しております。

本会も年々会員が増え各種事業における皆さんの活躍は高い評価を受けております。又、会員一人ひとりの活動が社会的評価となり本会の運営に大きな力を与えております。我々、役員も皆さんと共に社会に貢献すべく努めてまいりたいと存じます。

岡田 芳明

役 職 監事
公認会計士・税理士

銀行等金融機関の顧問の他、福井県医師会・福井市医師会・福井市歯科医師会等の顧問公認会計士。

委 員 会 報 告

地域医療対策委員会

おしらせ

平成14年9月4日(水)、大野市休日急患診療所へ旧X線テレビ装置に替わって新外科用イメージ(日立メディコ製DHF-105CX-7A)が導入されました。

本委員会対応として、

出務者への新装置導入の葉書連絡及び操作不安者のみを対象とした操作法説明会開催(9/4 19:00~)案内

操作マニュアルの作成及び技師会ホームページ(地域サイト)への掲載

9/4地域委員による操作方法の確認と撮影条件表の作成

以上を行ないました。

まだ操作方法をご理解されていない出務会員は予めホームページ等を利用して、出務時に支障がないようにお願いします。

ご案内

福井市休日急患センター、大野市休日急患診療所へ出務されている会員を対象として、「出務者の集い」を以下の通り開催致します。

本集いでは日頃の出務の中で感じている事や要望など「生の声」を直接お聞きし、今後の運営の参考にしたいと存じます。また、次年度より新たに出務を希望される会員も奮ってご参加ください。(申し込み先 福井赤十字病院 石田まで)

[開催日] 平成15年1月31日(金曜日)19時より

[会場] 『味見家』福井市日之出1-22-16

TEL0776-22 4817

[会費] 2,000円

広報調査委員会

リーフレット発刊について

本委員会では、平成12年度の事業から放射線技師の役割と検査内容を患者さんに理解してもらえよう、リーフレット発刊準備に取り組みCT検査編、超音波検査編に引き続き、第三段として胸部検査編を11月末に発刊する予定です。

日常業務において検査を進める際にお役にたててもらえれば幸いです。

内容的に不備な点があるかと思いますが編集、その他ご意見がございましたら広報調査委員までお知らせください。

ホームページについて

ホームページが立ち上がり、はや1年9ヶ月

が過ぎました。内容的にまだまだ不十分な所はありますが会員の皆様に喜んでもらえるよう努力していきたいと思っています。又本年度の総会にて、総務省からのディスクロージャーの1項目として会員名簿のUPがありましたが、理事会にて本年度は見送ることになりました。ご了承ください。

今後の予定としまして、市民を対象としたページのUPと勉強会や研究会などとリンクを多く結び連携を密にし充実したものに仕上げたいと思っています。会員の皆様で、ご意見ご感想をお持ちの方は、広報調査委員までお知らせください。

放射線管理委員会

8月31日、福井県中小企業産業大学校におきまして学術委員会との合同で研修セミナーを開催しました。参加者は53名でした。会員発表「GMサーベイメーターの取り扱いに関する講習」「緊急時被ばく訓練参加記」と栗井一夫先生の放射線医療被ばくについての講演がありました。胸部撮影の被ばく低減へのいろいろな取り組みやIVRの際の皮膚に対する影響について報告されました。私たちの身近な話題でしたので、参加者は熱心に取り組んでいました。

今後は、新潟学術大会で施設放射線安全測定研究会への参加や各地区でサーベイメーターの講習会を開催します。随時お知らせしていきます。

福利厚生委員会

【報告】定置網体験へ行こう！

平成14年8月18日(日)、敦賀市名子において定置網を...という計画でしたが、台風が接近して危険と判断し、地引網変更させていただきました。参加された皆様には大変申し訳ありませんでした。当日は、ポツリポツリと雨が降る中でしたが、最後まで天気に大きな崩れはありませんでした。浜辺で二手に分かれて、漁師さんの仕掛けの網をゆっくりひきました。「これで終わりなの？」と参加者の皆様は物足りなさを感じたのではないかと思います、その後船を出してもらい、クルージングを楽しみました。帰ってくると、海鮮なべ、唐揚げ、鯛の刺身が待っていて、時間までゆっくり海の幸を堪能しました。参加者は大人22人、子供12人の計34名でした。

福利厚生事業次回は11月26日(火)嶺北、11月28日(木)嶺南でボーリング大会を開催します。皆様多数のご参加をお願いします。

第 1 回 理事会議事録

平成 1 4 年 6 月 2 8 日
於：事務所

議題 1 . 常務に関する事項の執行について

事務局報告

会計報告

日放技の新執行部体制について

- ・第 5 9 回定期総会において新会長に熊谷和正氏が就任。

副会長

佐久川 哲 (沖 縄 県)

前理事・沖縄県立中部病院

沖 縄学術大会組織委員長

森田 立美 (神 奈 川 県)

前常務理事・横浜市立大学医学部付属病院

- ・日放技第一回理事会について

北陸 3 県野球大会について

議題 2 . 理事会決定事項の執行について

全国放射線技師総合学術大会の事前登録について

平成 1 5 年春叙勲潜在者候補者の申請について

議題 3 . 理事会提出議案について

総会での質疑事項について

原子力防災計画への参入について

6 月 2 8 日付けで、原子力防災計画への参加要望を再度行う。

【了 承】

議題 4 . その他

永続的な事務所取得について

第 2 回 理事会議事録

平成 1 4 年 7 月 1 7 日
於：中村病院 会議室

【報告事項】

日放技第一回理事会について

中日本地域放射線技師学術大会について

- ・会長会議の報告

1 . 平成 1 4 年度中日本地域放射線技師学術大会について

2 . 平成 1 5 年度の開催予定について

3 . (社) 日本放射線技師会について

4 . 中日本地域放射線技師会について

原子力防災計画への参入について

平成 1 5 年春叙勲潜在者候補者の申請について
医第 915 号で依頼があった。

潜在候補者として、土谷重男氏、中村昭満氏、の 2 名を推薦した。

議題 1 . 全国放射線技師総合学術大会の事前登録について

8 月末発売に向けて協力をお願いしたい。(参加券 1 8 枚、懇親会券 3 枚)

議題 2 . 北陸 3 県野球大会について

- ・今後の運営について

今日まで協賛してきたコニカ (株) が、公取法が厳しく今回の大会以降協賛出来ないとのことである。

- 1 . 事業の継続について

基本的に、北陸 3 県の親睦を図るため何

等かの事業を行う必要がある。

- 2 . 運営費について

各県、会員一人あたり 1 0 0 円程度を出資して運営に充てる。

- 3 . 運営の協力体制について

* 運営費については、次年度より予算化する。

【承 認】

- ・ユニホームの購入の件について

購入については、今まで積立てた全国野球大会費を使用する。

【了 承】

議題 3 . 総会での要望事項について

- ・HP の掲載に関する要望事項 会員名・施設名・会員番号の掲載 インシデントの掲載は、共に多少問題がある為当分の間掲げない方向で行きたい。

- ・放射線技師免許の必要がなく、放射線技師が行える業務施行者調査について今後、組織調査で内容等検討して調査を行う。

【承 認】

議題 4 . 賛助会入会について

富木医療ならびにエーワンメディックより賛助会入会の申し入れがあり、入会について諮た。会員数も増加し、会費の比率・予算との割合など問題がなく入会を認めた。

議題 5 . 各委員会報告

議題 6 . その他

日放技役員との懇談会について

- ・会長ならびに副会長が北陸地区技師会との懇談を目的に来られる。

場 所：山代温泉 天祥

日 時：7 月 19 日 (金) 18 時 30 分頃

参加者：真柄会長・池野副会長・有房常務理事

- ・参加費の一部負担について

参加費の一部負担をお願いしたい。

【承 認】

理事会 (常務含む) 議事録の送付について

メールで送信したいが検討をお願いしたい。

【了 承】

医療法施行規則一部改正について

エックス線装置の防護基準等に関し、医療法施行規則の一部を改正する省令が平成 1 4 年 3 月 2 7 日、厚生労働省より公布・施行 (一部 H 1 4 年 1 0 月 1 日施行) された。

職能団体として、資料請求すると同時に、今後放射線に関する通知等については本会への送付を要請した。

第 2 回 常務理事会議事録

平成 1 4 年 8 月 2 8 日
於：事務所

議題 1 . 常務に関する事項の執行について

事務局報告

会計報告

福井市休日急患センター運営委員会報告

7 月 1 8 日 (木) 午後 2 時より標記委員会が

開催された。

会 長：松田福井市医師会々長が選任
医務薬務課への報告について
社団法人としての定例報告を、福放技発
1409号で行なった。

臨床実習生受入れ病院の実態調査協力について
日放技より標記調査協力依頼があったので、
主な施設に調査を行なった。

外科用イメージの取扱いの説明会について
放射線事故医療研究会について
石川県放射線防災訓練の見学について

議題2．理事会決定事項の執行について

日放技三役との懇談会報告
賛助会入会について

議題3．理事会提出議案について

アトックスの賛助会入会について
【入会を認める案を理事会に提出する。】
放射線技師の医療事故保険について
【すいせん79号で広報する。】

議題4．その他

医療法施行規則一部改正の通知について
中村前会長の感謝の集いについて
永続的な事務所取得について
【取得を目指すことを常務理事会案として理
事会に提出する。】

第3回 理事会議事録

平成14年9月24日
於：中村病院会議室

【報告事項】

福井市休日急患センター運営委員会報告

7月18日(木)午後2時より標記委員会が開催された。

会 長：松田福井市医師会々長が選任
1) 福井市地区別分類(マッピング)の作成
2) 年末年始の夜間診療について
3) CTの稼働率について
4) 紹介時について
5) 投薬について

開設10周年の集いについて

【お祝い金2万円とすることを承認】

大野市休日診療所業務受託手数料の請求について
標記手数料の請求を、福放技発1414号で行なった。
社団法人としての定例報告について
医務薬務課に、標記報告を福放技発1409号で
行なった。

賛助会入会について

7月25日付けで、富木医療器ならびにエーワ
ンメディックに入会案内を送付した。

(福放技発1408号)入会済み

平成15年度の知事表彰候補者の推薦について
医務薬務課より、医第1278号にて標記表彰の
推薦依頼があったので、例年通り会長歴任者の
土谷氏・中村氏・岡田氏を推薦した。

臨床実習生受入れ病院の実態調査協力について
日放技より標記調査協力依頼があったので、主

な施設に調査を行なった。

医療法施行規則一部改正の通知について
職能団体として知る権利があり、本会への送付
漏れが無いよう要求した。

放射線事故医療研究会について

第6回の標記研究会ならびに緊急被ばく医療フォ
ーラムが、8月24日国際交流会館で開催された。

今後のこともあり研究会等の案内を本会宛に
送付するようお願いした。

議題1．日放技三役との懇談会(北陸地域評議会)について
・7月19日(金)・20日(土)の2日間に
渡り、標記懇談会が全国の評議会の一環とし
て開催された。

出席者：日放技 熊谷会長・森田副会長・
佐久川副会長
福井県 真柄会長・池野副会長・
有房常務理事
石川県 村田会長以下2名
富山県 小林会長以下2名

・懇談会について

この懇談会は、全国の評議会の一環として
開催されたことを考えれば、多少物足りなさ
を感じた。しかしながら、地方技師会の役員
にとって日放技の三役と直接話しができる機
会は少なく、よい勉強になったと思っている。

特に今回の場合、熊谷新体制となり会の運
営等について大変期待を持って、今年度のテ
ーマ「国民に見える・・・」の意義、技師法
の適正化、地方技師会主導等について懇談で
きたものと考えている。

・参加費の一部負担について

【日放技評議会北陸部会収支のとおり承認】

議題2．アトックスの賛助会入会について

8月6日(株)アトックスより、賛助会入会
の申し入れがあったので常務理事会で検討し、
入会を認める案を提出するので承認を得たい。
本会も放射線安全管理(書式の統一等)を推
進するうえで、賛助会入会を認めて協力するこ
とが得策であると判断した。

【承認】

議題3．中村前会長の感謝の集いについて

会員の思いを何等かの形で表すことを執行部
で検討している。

若干の出費があるものと考えられるので、了
承頂きたい。

【了承】

議題4．放射線技師の医療事故保険について

昨年開始された標記保険が10月1日より新
規契約となる。加入促進をお願いしたい。また
広報については、すいせん79号で広報したい。

【了承】

議題5．原子力防災訓練について

・石川県放射線防災訓練の見学について

今回の見学は見合わせる。

・福井県原子力防災訓練について

一次スクリーニングを想定した対応策を検討

したい。

【検討内容】

協力要請については、10月1日打合わせが行われるようであり、この後の状況を見ると同時に、参加者の把握を行なう。

参加可能な施設と人数：済生会1～2名、日赤1名、泉ヶ丘1名、中村2名、市立敦賀1名

また、本県だけで無理な人数であれば、隣県への参加協力をお願いします。

議題6．委員会報告

議題7．永続的な事務所取得について

これまで常務理事会では数回に渡り、永続的な事務所取得について検討を重ねてきた。

【検討内容】

・平成17年の法人化25周年に向けて、事務所の取得を目指すことを合意。

・今後、更に細かい検討を加えるため事務所設立委員会（仮称）を設置して、取得するためのデータを収集・作成する。

議題8．その他

放射線管理士・機器管理責任者認定講習会について標記講習会の法令過程ならびに専門過程が、各地方技師会での開催となった。

【検討内容】

・評議会での確認事項

基礎（法令）課程の取扱いについて

・北陸三県の打合わせ

他県の状況を見て開催形態を考慮する。

（三県合同の開催・一部の教科の合同開催等）

庶務報告

平成14年10月1日現在 会員数 259名

新入会員

- 西高 愛美 福井県立病院
- 山本 敏信 済生会病院
- 田中 弘一 福井循環器病院
- 山崎 貴司 公立丹南病院
- 野阪 知美 中村病院

転入会員

- 嵯峨 佐登美 京都府より 勤務先未定

転出会員

- 中尾 喜彦 済生会病院 豊郷病院(滋賀県)

退会

- 橋本 忠治
- 西谷 真奈美
- 中谷 久五郎

2. 放射線業務に起因する事故で、病院が患者サイドに損害賠償金を支払った後、診療放射線技師の個人責任部分に対して「求償」する恐れもありますが、このような場合にも本制度では保険金支払いの対象となります。

3. お支払いする保険金の種類は...

- 損害賠償金
- 訴訟費用
- 人格権侵害
- 初期対応費用
- 見舞金・見舞品

4. 保険金をお支払いできない主な事故は

- 被保険者が故意に起こした事故
- 診療放射線技師法に違反して行った業務
- 海外での業務行為

業務の結果を保証することによって加重された責任...など

5. 保険期間

平成14年10月1日から1年間

6. 保険金額（補償額）と掛金

	Aプラン	Bプラン
対人賠償 1 事故 （保険期間中）	1 億円 3 億円	5000万円 1 億5000万円
対物賠償 1 事故	30万円	20万円
人格権侵害 1 事故 （保険期間中）	500万円 500万円	100万円 500万円
初期対応費用 1 事故	300万円	300万円
見舞金・見舞品 1 事故	5 万円	3 万円
掛金（1名 / 1年間）	4,510円	3500円

診療放射線技師賠償責任保険制度のご案内

1. この保険にお入りいただける方は・・・

社団法人日本放射線技師会の会員だけです。

2. 保険をお支払いする事故・・・

国内で行った診療放射線技師としての業務に起因して、個人として法律上の賠償責任を負担する事によって被る損害を補償します。

- ・第3者の身体に障害を与えた場合
- ・第3者の財物に損害を与えた場合
- ・人格権損害を与えた場合・・・など

重要

1. 病院が独自に加入している医師賠償責任保険において、診療放射線技師は補償の対象者となっておりません。

7. 問い合わせ

（社）日本放射線技師会事務局

資料請求について

第一生命保険相互会社 広域法人営業部

TEL：03 - 5221 - 3683

FAX：03 - 5252 - 8024

平成14年度 事業予定表 (11月～15/5月分)

月	予 定 日	放 射 線 技 師 会 関 連	関 連 団 体
11月	1 (金) 2～4 (土～月) 6 (水) 16 (土) 15～17 (金～日) 22 (金) 26 (火) 27 (水) 28 (木) 29～12/1 (金～日)	第2回勉強会 (脳の機能とその支配領域) (於 福井医科大学 臨床代講義室) 原子力防災訓練参加予定 嶺北地域ボーリング大会 (於 WAVE40) 第4回理事会 (於 中村病院) 嶺南地域ボーリング大会 (於 平和ボウル)	生涯教育 (USセミナー) (於 教育会館) 平成14年度原子力防災訓練 (於 大飯郡) 第32回日本消化器集団検診学会 東海北陸地方会 (於 三重県総合文化センター) 生涯教育 (CTセミナー) 総合画像研究会 (於 中村病院) 総合画像研究会 (於 丹南病院) 生涯教育 (MRIセミナー) (於 教育会館) 生涯教育 (CTセミナー)
12月	4 (水) 7 (土) 未 定 28 (水)	サーベイメーターによる線量測定講習会 (嶺南) 第4回常務理事会 (於 事務局)	消化管撮影研究会 (於 春江病院) 総合画像研究会 (於 未定)
1月	10～13 (土～月) 22 (水)	第5回理事会 (於 中村病院)	生涯教育 (消化管セミナー 中・上級) (於 教育会館)
2月	上 旬 19 (水) 27 (水) 27～3/2 (木～日)	会報「すいせん」80号の発行 第3回勉強会 (血管系における診断と治療) (於 福井県立病院) 第5回常務理事会 (於 事務局)	生涯教育 (乳房検査セミナー) (於 教育会館)
3月	5 (水) 14～16 (金～日) 中 旬 未 定 21・22 (土・日) 26 (水)	親睦旅行 (福利厚生) サーベイメーターによる線量測定講習会 (嶺北) 第6回理事会 (於 中村病院)	消化管撮影研究会 (於 中村病院) 生涯教育 (放射線安全管理) (於 教育会館) 合同練習会 (G・C)、(於 パファローG.C) 第15回日本消化器撮影研究会 (於 青森)
4月	2 (水) 16 (水)	第7回理事会 (於 中村病院)	消化管撮影研究会 (於 県立病院)
5月	下 旬	第55回 (社) 福井県放射線技師会定期総会	

お し ら せ

IT講習会について

広報調査委員長 前川 晃一郎

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃、各委員会にご協力をいただき感謝申し上げます。さて、本年度の事業であります、IT講習会を下記の日程にて開催いたします。講演の先生は、三谷商事(株)情報システム事業部 黒田 裕美様を予定しております。又、ユーアイふくいにおきましてはコンピューター室での実技指導も個人個人実施いたします。尚、誠に勝手ながらパソコンの都合上24名にて〆切させていただきます。参加多数であれば第3回目の講習会も予定したいと思いますので、ご協力とご参加の程よろしくお願い致します。

謹白

記

日時：平成14年10月30日(水) PM7:00～9:00

場所：生活学習館 ユーアイふくい

内容：表計算ソフト「エクセル」の使い方

誠に勝手ながら、パソコンの都合上24名にて〆切らせていただきます。ご了承下さい。

参加希望の方は、お近くの広報調査委員までご連絡ください。

広報調査委員

毛利隆保 (春江HP) 0776 - 51 - 0029

斎藤善明 (済生会HP) 0776 - 23 - 1111

山川典子 (予防医学) 0776 - 23 - 4810

木村祐治 (中村HP) 0778 - 22 - 0618

高村真司 (医師会検査センター) 0776 - 22 - 8467

荒谷繁幸 (予防医学) 0776 - 23 - 4810

伊藤学志 (福井社会保険HP) 0779 - 88 - 0350

学術研修委員会

学術研修委員長 福島 哲弥

1、第2回目勉強会のご案内

初秋の候、猛暑から冬をも感じさせる急激に冷え込みの今日この頃となり、皆様はいかが御過ごしでしょうか。1回目の勉強会、セミナーと、仕事で疲れているにもかかわらず多数の方にお集まり頂きありがとうございました。

2回目の勉強会は、本年度テーマ『頭部領域の基礎的な解剖学とその治療』- 脳の機能とその支配領域 -

今回の勉強会も出来るだけ日ごろの業務に役立てられるようなものをと考えています。

つきましては、下記の内容で第2回目の勉強会を開催致したく思いますので奮って参加頂けます様よろしくお願い致します。

記

場 所：福井医科大学附属病院 学生講義棟

第1中講義室 (1階)

時 間：平成14年11月1日 18:30~20:30
内 容：テ ー マ『頭部領域の基礎的な解剖学とその治療』- 脳の機能とその支配領域 -

特別講演

演題「脳のfunctional MRI」

福井医科大学附属病院 放射線科 山田 弘樹 先生
会員発表

「脳における支配領域とその基礎的解剖を中心に - 1 -」

福井赤十字病院 秋田 直昭さん

「脳における支配領域とその基礎的解剖を中心に - 2 -」

福井医科大学附属病院 福島 哲弥さん

2、各施設における胸部撮影での線量と画質測定のご案内
学術研修員会において2年前から始めた、胸部撮影での線量と画質測定を今年も行いたく思います。測定させて頂ける施設を募集しています。

是非、多くの施設に参加をお待ちしていますので、お気軽にお電話またはメール・FAXして下さい。

申し込みと問合せ先：福井医大病院放射線部 福島 哲弥
TEL 0776 - 61 - 3111 (内線 3395)
FAX 0776 - 61 - 8154
E-mail:fukushit@fmsrsa.fukui-med.ac.jp

福井県消化管撮影研究会

URL:<http://fukui.cool.ne.jp/fukuishoukakan/>

本会の今後の予定は下記の通りです。消化管撮影を始めて間もない方、現在自分の撮影で不満をお持ちの方、大歓迎いたします。多数参加されますよう御案内申し上げます。

今後の予定

平成14年12月4日(水)午後6時45分~ 春江病院にて
(内容) 会員発表「注腸X線検査撮影法について」(仮題)
春江病院 前川 晃一郎 さん
症例検討会(注腸)春江病院症例
注腸フィルムの画像評価(春江病院ルーチン)
「日放技・注腸X線検査標準化(案)」を用いて
担当 県立病院 柴田

○会費300円/回

他の消化器関連学会等

- ・10月24日(木)~27日(日)
第40回日本消化器集団検診学会秋季大会(パシフィコ横浜)
- ・11月16日(土)
第32回日本消化器集団検診学会 東海北陸地方会
(三重県総合文化センター)
- ・11月9日(土)~10日(日)
第20回日本大腸検査学会総会(東京都・砂防会館)

本会に関する問い合わせ先(事務局)
福井県立病院 放射線室 柴田 雅道 まで
TEL(0776)54-5151代(内線2404)

福井県総合画像研究会

今後の研究会の予定

206回 日時：平成14年10月18日(金)
19:00~21:00

場所：春江病院(春江町)

内容：泌尿器・婦人科疾患

207回 日時：平成14年11月22日(金)
19:00~21:00

場所：中村病院(武生市)

内容：CR画像評価

研究会費 300円/回

本研究会は、自由な勉強の場として開催しています。興味のある方は、気軽に参加してください。

代表世話人 松田 敏克
春江病院 TEL 0776 - 51 - 0029
世話人 窪田 高一
公立丹南病院 TEL 0778 - 51 - 2260

第5回超音波研究会

時下、皆様には益々清栄の事と存じ上げます。法改正から9年経ち、多くの施設で超音波を放射線技師が手がけるようになりました。

つきましては、診療放射線技師の超音波に関する知識、技術、などのレベル向上を目的に、下記の要項にて第5回目の勉強会を開催する事となりました。御多忙と存じますが多数の出席お待ちしております。

記

日時：14年10月25日(金)午後7:00頃から9時頃まで
場所：県立病院 成人病センター 4階

内容：GE 横河メディカルシステム

「腹部エコーの最新画像と技術」

症例検討会(司会：県立病院 谷嶋良宣技師)

「肝・胆・膵の疾患を中心に」

おもしろい症例、教科書的な画像がありましたらお持ち下さい。(他、CTやMRIなどもありましたらお願いします)

また、勉強会運営費として300円頂きます。

代表幹事 津田清孝
笠原病院 TEL 0778 - 23 - 1155